

会長のワインエキスパート試験への挑戦

石田万喜子

当クラブには野球部があります。私が入会して間もなくの IDM で、例会だけでなくスポーツを通して繋がりがあがるのは羨ましいと言った一言を聞き逃さず、球場を歩くだけでも気持ちがいいよと次週の練習に優しく誘導し、小学生以来のキャッチボールに、球筋いいよ、いいねと上手に乗せて、その日のうちにグローブ購入、野球部入部へといざなってくれたのが 2021-2022 年度久留米北 RC 会長吉田茂氏です。

会長自身は53歳からロータリーで野球を始められ、今なお現役のプレイヤーです。古希を過ぎ71歳の時に日本ソムリエ協会の『ソムリエ試験(ワインエキスパート)』に挑戦されました。週に1回、4か月にわたって福岡市内のワインスクールに通い、努力の甲斐あって一次の筆記試験は一発合格。しかし二次試験のテイスティングはこれまでの酒量を過信した結果からか不合格。翌年、翌々年も不合格。1次試験免除の最終年 2021 年はコロナ禍でスクールでの勉強ができなかったものの YouTube でのテイスティング練習を重ねた結果見事に合格を果たされました。

74歳での快挙に日本ソムリエ協会が発行している月刊 Sommelier 3月号の特集『人生100年時代 挑戦で手にできる幸福』の巻頭記事として掲載されています。

さらに今年、日本ソムリエ協会のワイン検定の講師の資格も取得されました。今後はワインファンを増やし、ワインの楽しみ方を伝えていきたいと笑顔で語られています。

結びに会長の信条の一部を紹介します。「努力することで人に負けたくない。ただし、その努力は自分の好きなことに向ける努力である」「努力は必ず報われる。もし報われないのならそれは未だ努力とは呼べない」